

流名は世に傳へて
外と云ふも云ふ
世に傳へて

新被^{カキ}とハ茂露拂多^{カニ}
之絨起^{カニ}ヲ新被^{カニ}ト云く

新羽折つて現存と云ふ字なくともゆふと云ふ所は

御膳の時申さるる御膳を先給さるる事也

左に板を又ふまゝといふり刺をくはせ
 屏風をとりて新なるにあらむと云へ

夜を日とちとすると云、日の名のあきさといふ
藤衣とハ鶴為伏うろくふーゆゑと

うんはいさういさうはいつて現より尾をなすうにた事
後ろとハ序入のが事なり